

農山漁村地域整備計画 事前評価調書

計画の概要	計画の名称	気候変動の影響等を踏まえた日向灘沿岸海岸保全基本計画	
	計画策定主体	宮崎県	
	対象市町村	延岡市、門川町、日向市、都農町、川南町、高鍋町、新富町、宮崎市、日南市、串間市(計10市町)	
	計画期間	令和6年度～令和7年度(2年間)	
	計画の目標	○計画の見直しにあたり、気候変動の影響(海面水位の上昇、台風の強大化等)を考慮した計画の見直しが必要。 ○第5次社会資本整備重点計画に基づき、現在の基本計画の設定外力に気候変動を考慮した外力設定(潮位・高潮偏差・波浪の設定更新)を加えることを目標とする。	
	評価指標	【海岸保全施設整備__漁港】 【海岸保全施設整備__農地】 策定した海岸保全における津波・高潮及び浸水対策に必要な整備方針に対し、気候変動に伴う海面水位上昇等及び整備によって起こるまちへの影響を考慮し、基本計画の見直しを完了する。(R6～R7で100%)	
対象事業	海岸保全施設整備__漁港 高潮対策	1地区	
	海岸保全施設整備__農地 高潮対策	1地区	
全体事業費	対象事業費 44,070千円(70,000千円)		

項目	評価細目	評価	説明欄
目標の妥当性	1 関連する計画との整合性が図られているか	○	・県の「日向灘沿岸漁村地域整備計画」及び、各市町の都市計画区域マスタープランと計画の見直し過程で整合を図るため問題は無い。
	2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	・土々呂漁港海岸は県のL1津波想定において最大波 高T.P.+5.68mの津波が来襲すると想定されており、海岸 保全施設の整備を求められている。
整備計画の効果・効率性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか。また、事後評価ができる適切な指標となっているか。	○	・本計画の目標として保全計画の改定を完了することを定量的目標とする。
	2 構成事業の実施による公開を評価するための指標として適切なものとなっているか	—	—
整備計画の実現可能性	1 円滑な事業執行の環境が整っているか	○	・海岸管轄4課間(港湾課、河川課、漁業管理課、農村整備課)での綿密な協議により一体的な事業推進が可能な計画となっている。
	2 地元の推進体制等は整っているか	—	—
評価結果	A:事業の実施		[評価基準] 「事業の実施」は全項目に○印がついている
	B:計画の見直し		「計画の見直し」は1項目でも×印がついている